

地域の かわら版

まるやま

第4号

地域づくり協議会ができるまで



ステップ3 協議会の誕生！

さあ！ 地域づくりの始まりです。
'住んでよかった！' '住みつづきたい' 地域を目指して共に活動しましょう！

ステップ2 協議会の準備をしよう！ 設立準備委員会

協議会の組織・体制を考えます
活動の目的や計画をつくります
出来るところから活動を開始します
いろいろな情報を収集したり、先進地を学んだりします
会員の募集をします

ステップ1 円卓会議からはじめよう。 地域づくりを考える会

地域の区長さんと話し合い、地域づくりに関心のある人でメンバーを公募しました。
(丸山地区では31名の方が応募、11月現在で、3回の話し合いが行われました。)
地域づくりに興味のある人や団体で地域のことについて自由に話し合い活動の方向性を探っていききました。
話し合いのテーマは、地域の'宝'や'課題'など地域のみんなでできる活動を探りました。



今、丸山地区ではこの段階です。

地域づくり協議会が出来るまでの想定図です。

協議会設立に向けて 次のステップへ

丸山地域づくりを考える会では、地域づくり協議会設立に向けての次のステップ（準備委員会の設立）に向け検討を始めました。
今、丸山地区の地域づくりを考える会では、3回の話し合いが終わったところです。
話し合いの成果としては、10個の活動案ができ、その活動案と話し合いの

途中の意見を整理した『活動リスト』が出来上がりました。
しかし、活動を実行に移していくためには、個人の力を結集するための受け皿（組織）が必要になってきます。
そこで、そろそろ、話し合いから行動に移すために、準備委員会に向けた話し合いをしようということになりました。

準備委員会に向けて、参加者から寄せられた意見の一部を紹介します。
今回の取り組みを通じて、どの年代の人でも夢や希望が持てるような地域にしたい。
住んでいる人の生きがいや、どうつくっていくかが鍵だと思う。
地域の人が、元気であれば、若者も地域に残ると思う。
企画や取り組みを練る（話し合う）場所が必要。参加者に若い人が少ない。限られた時間の会議が課題。
既に協議会がある白浜や和田の真似はしたくない。丸山らしい組織をつくらう。
会では、これから、地域の拠り所となる組織と、住民の方が住みよいまち



丸山の「こご」が好き

芋ほり&焼き芋で 子ども達と老人クラブが交流

10月27日、当日は肌寒い朝でしたが、旧千歳小学校跡地近くの畑では、朝早くから、老人クラブの方々が、芋のツルを切ったり、もみ殻を燃やして焼き芋をつくったり、せつせと交流イベントに向けた準備をしていました。

このイベントは、子育て支援センター「ほのぼの」が、老人クラブ連合会丸山支部（屋代成雄支部長）の協力を得て、入園前のお子さんと保護者を対象としたもので、50組110名の親子が参加しました。「ほのぼの」を利用する子ども達に、イベントなどの経験を通じて食に関する知識を得てもらおうと考えていたセンターの職員が、社会福祉協議会の紹介により、老人クラブの

になったと感じる活動を目指して更なる話し合いを進めていきます。
会議は、傍聴できます。日程などは、丸山支所内にいる支援員までお尋ねください。
考える会の成果（活動リスト）は、支所入り口の掲示板に12月1日（水）頃から掲示する予定です。支所にお越しの際は、ぜひご覧ください。

協力を得て企画された同イベント。

子ども達は、老人クラブの方々がツルを取り、掘り易くなった畑で、土と格闘しながら、一生懸命、芋を掘り40分くらいで、すべての芋を掘り終えました。掘り終わった後は、もみ殻を燃やしてつくった『焼き芋』をお母さんといっしょに食べました。帰り際、子ども達は、老人クラブの方々に感謝をこめて大きな声で、ありがとうございました。とお礼言い、老人クラブの方々は笑顔で応えていました。
寒い日でしたが、身も心も温かくなるイベントでした。



人と人のつながりが、団体と団体を繋げ、より大きなことを成しえることが出来ます。その土壌となる『人の良さ』と『心の温かさ』が丸山にはあると改めて実感しました。
ちなみに、老人クラブの方々は、第2弾イベントに向けて着々と準備をしているそうです。今から楽しみですね。



丸山中学校文化祭

丸山中学校の文化祭が10月27日に行われました。

学校とは思えないモダンな建物、教科教室型校舎の内部と子供達の作品を見学しました。

校舎の中へ入ってみると、何処かの研修センターへ紛れ込んだようで、広くともきれいで。こんな恵まれた環境で勉強できることは素晴らしいことです。

自由研究であろう数々のレポートや、身近なものを作った作品が展示してありました。とても興味深く、一生懸命作った姿がうかがえます。

午前中は、カルチャースクー

ル。手話やバルーン手品、将棋、陶芸など、地域の方々が先生となった一味違った授業が行われました。

午後は、生徒による合唱コンクール。コーラスで文化祭をひと際盛り上げていました。



昔料理・郷土料理 試食会 和田地域づくり協議会の取り組みを見学してきました。

和田地域づくり協議会にぎわい部会による昔料理・郷土料理第2回試食会が行われると聞いて取材に行ってきました。

会場は、自然の宿「くすの木」。会長のあいさつ、料理の説明の後、試食会が始まりました。

人気があった料理は一番が「赤混ぜご飯」、2番が「麦とろろご飯」、3番が「イソソビのすり流し汁」「煎りさんが」「自然薯の三杯酢」でした。赤混ぜご飯はマグロの赤づ

けで、ゴマやおおば、のりを刻みふりかけてありました。麦とろろご飯はみそ味と醤油味と食べ比べるように二種類作ってあり真心が伝わります。自然薯の三杯酢はともきれいで

ました。

珍しいものは猪のソーセージ、鹿のベーコン、ホタルの卵でした。郷土料理ではないのですが、デザートはババロア、ミニおはぎがあり、その他にもたくさんのお料理でもてなしてください、とても美味しく頂きました。

ました。

平成6年統合により122年の歴史を閉じた上三原小学校を活用し、宿泊施設、自然体験でいろいろな企画、運営が地域住民によって行われているのはうらやましい限りです。

丸山でも、このように地域の方々が集い語り合う場や催しが出来たらいいなと思いました。



編集後記

丸山のみなさん、お元気でお過ごしでしょうか。日の入りが早くなってきましたね。お天気の良い日は、夕暮れがきれいで空ばかり眺めていたのですが、このところお天気があまり良くないのでがっかりです。

11月3日と言えば文化の日ですが、これは明治天皇の誕生日だったそうで戦前

から文化の日の制定までは明治節という祝日になっていたそうです。そしてこの日は晴天になる率が高かったそうです。

そう言えば、10月の終わりから11月にかけて良く晴れていましたよね。これからだんだん寒くなりますので、お体には十分気をつけてお過ごし下さい。

今号では、記事の都合で「丸山の現状」をお休みさせていただきました。よりよいかわら版になるようこれからもがんばります。

地域のかわら版 まるやま へのご意見、投稿、感想などは、随時募集しております。お気軽にお声かけください。